

のびゆく長崎っ子

74

今号の
内容

- ・第19回広報紙コンクール
- ・活動事例発表会〈船津子ども会の事例〉
- ・第34回長崎県子ども会伝承芸能大会
- ・小江原中学校区青少年育成協議会の取組み
- ・子どもゆめフェスティバル2012
- ・編集後記

第19回長崎市青少年育成連絡協議会 広報紙コンクール

日時：平成25年2月16日（土）

場所：メルカつきまち 長崎市市民生活プラザホール

▲長崎・上海
子どもゆめ体験の活動報告

▼会長から表彰状の贈呈



▲講評

▲受賞者の皆さんで記念撮影



第十九回 広報紙コンクールで次の
育成協の皆さんに表彰されました。
おめでとうございます。

●グランプリ
「かぐら」

式見中学校区青少年育成協議会

●準グランプリ
「うずしお」

福田中学校区青少年育成協議会
「こんぴらさん」

片淵中学校区青少年育成協議会

●ベスト写真賞
「かつば」

小島中学校区青少年育成協議会
「育成協だより」

●ベスト記事賞
「すまいる」

江平中学校区青少年育成協議会
「こどもみらい課長賞
「しらたけ峰」」

●会長賞
「すまいる」
村松小学校区青少年育成協議会
「こどもみらい課長賞
「しらたけ峰」」

●小江原中学校区青少年育成協議会
◆力作ぞろい！



平成24年度 青少年育成協議会活動事例発表会

平成25年2月16日(土)、平成24年度青少年育成協議会活動事例発表会が開催されました。大園小学校区青少年育成協議会・尾戸小学校区青少年育成協議会・船津子ども会の3つの団体から日頃の活動について熱心な発表が行われました。また、長崎・上海子どもゆめ体験に参加した中学生による活動報告も行われました。

今回は、船津子ども会の取り組みについて紹介します。

船津子ども会の活動について

船津子ども会 会長 野口 和代



船津子ども会は、東長崎地区の戸石小学校区（小学校児童数 346 人、家庭数 256 世帯）にある子ども会のひとつです。私たちの子ども会の特徴は、独自の活動（七夕会、夏休み子ども会旅行、クリスマス会、廃品回収、歓送迎会等）の他、自治会や育成協等の主催の行事（戸石夏祭り、子どもゆめフェスティバル、新春マラソン、鬼火だき、地域交流イベント等）にも参加、協力をっています。



▲ 新春マラソン

ですが、より多くの方を知っていたら大人も「親ではない車に乗せられないのか?」とか、子どもも「助けてください!」といえる関係ができると思います。

9世帯、小学生男子4人、小学生女子9人と小さな子ども会ですが、これからも自治会、婦人会などと協力して、行事、公民館の清掃、地区パトロールなど行っていきたいと思います。

今は廃品回収をしても子どもたちにジュースを配るとマイナスになるので、やらなくなるところも増えてきていますが、自治会の方から「子どもが回ってくると、うちの自治会の子どもと分かるよ」との声もあり、まだまだ続けているところもあります。多くの行事に参加・協力することで自治会の方と顔見知りになれると思います。子どもが危険な目にあった時、助けを求められる人間か、不審者かの区別が子どもたちにはつかないと思います。



▲ 子どもゆめフェスティバル'12に参加